

家族支援専門家のための国際セミナー

ステップファミリー支援に必要な知識とスキル 米国の教育プログラムを学ぶ2日間

The International Two-day Seminar for Family Support Professionals: Skills and Knowledge for Working with Adults and Children in Stepfamilies

社会・文化的視座からステップファミリーの理解と支援を目指す日米プロジェクト
新しい家族支援政策の提言に向けて

ステップファミリーとは親の再婚を経験した子どものいる家族。親子関係に加えて継親と継子の関係ができたとき、親や継親はどう振る舞えばよいのか。どんな支援が有効なのか。ステップファミリーの研究・支援実践の先進国アメリカのエキスパートが丁寧に指導する家族支援者向けの画期的セミナー！（通訳付き）

2014年9月13日（土）／14日（日）両日とも9時30分～17時30分の開催

会場：明治学院大学白金キャンパス 2号館 2301 教室 参加費：¥2,000 (SAJ 会員 ¥1,000)

午前の部 9時30分～12時

(1) アメリカのステップファミリーについてわかってきたこと-実践に役立つ研究知見

Stepfamily Life in the United States: Research Findings that Inform Practice

講師：チェルシー・ガーノー (Chelsea Garneau)

ミズーリ大学 人間発達・家族研究学科 助教授

9.13

午後の部 13時～17時30分

(2) ステップファミリーを生きる-そこにある挑戦を理解し立ち向かう

Living in a Stepfamily: Understanding and Meeting the Challenges

講師：パトリシア・ペーパーナウ (Patricia Papernow)

臨床心理学者、ハーバード大学医学大学院、精神医学科、
心理学臨床指導員 (NSRC/Stepfamily Expert Council)



Dr. Patricia Papernow

午前の部 9時30分～12時

(3) アメリカのステップファミリー向け心理・教育プログラム I

Psycho-Educational Resources for Stepfamilies in the United States I

講師：フランチェスカ・アドラー＝ベーダー (Francesca Adler-Baeder)

オーバーン大学 人間発達・家族研究学科 教授／NSRC 所長

講師：チェルシー・ガーノー (Chelsea Garneau)

ミズーリ大学 人間発達・家族研究学科 助教授

9.14

午後の部 13時～17時30分

(4) アメリカのステップファミリー向け心理・教育プログラム II

Psycho-Educational Resources for Stepfamilies in the United States II

講師：フランチェスカ・アドラー＝ベーダー (Francesca Adler-Baeder)

オーバーン大学 人間発達・家族研究学科 教授／NSRC 所長

講師：チェルシー・ガーノー (Chelsea Garneau)

ミズーリ大学 人間発達・家族研究学科 助教授



Dr. Francesca Adler-Baeder

(5) ディスカッション

コメンテーター (Discussants)：小田切紀子 (東京国際大学 人間社会学部 教授)

桑田道子 (Vi-Project 代表／SAJ 運営委員)

菊地真理 (大阪産業大学 経済学部 准教授／SAJ 運営委員)

司会進行：緒倉珠巳 (SAJ 代表)、炭木尚子 (明治学院大学 社会学部 教授／SAJ アドバイザリー・ボード)

野沢慎司 (明治学院大学 社会学部 教授／SAJ アドバイザリー・ボード)



Dr. Chelsea Garneau

参加申込方法はウラ面参照



In partnership with

National Stepfamily
Resource Center



主催：ステップファミリー・アソシエーション・オブ・ジャパン (SAJ)
明治学院大学社会学部付属研究所プロジェクト「ステップファミリー・セミナー企画」
協力：National Stepfamily Resource Center

国際交流基金日米センター助成事業

ホームページからの申込 >>
<http://www.saj-stepfamily.org/>

E-mail での申込 >>
conference@saj-stepfamily.org

お申し込み時に、お名前、人数、
ご所属、連絡先をお知らせください。

お問い合わせ先 >>
conference@saj-stepfamily.org
070-5574-2827 (平日午後4時～)
SAJ 事務局まで



QRコード



しめきり
9/11

特典

予約申込いただいた方の中で希望者には
「日米ステップファミリー会議 2011」の報告書を差し上げます。
事前の送付を希望される際は、事前送付希望とお書き添えください。
※送付はメール便のみの配送となります。
※先着20名様まで
※有償配布希望の場合は一冊千円で申し受けます。

<セミナー当日の注意事項>

- ・駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
- ・参加費は当日受付でのお支払いとなります。
- ・筆記用具はご持参ください。
- ・大学キャンパスは休日のため売店や食堂がお休みとなります。
昼食は持参、もしくは最寄りのコンビニエンスストアなどをご利用ください。2号館1階の2201教室を休憩所としてご用意しております。

通訳あり
託児なし



日米ステップファミリー会議 2011の様子



報告書

MAP



ACCESS

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-37

東京メトロ南北線 白金高輪駅1番出口 徒歩7分
都営地下鉄三田線 白金台駅2番出口 徒歩7分
都営地下鉄浅草線 高輪駅A2番出口 徒歩7分



2号館教室棟2階

講師プロフィール

パトリシア・ペーパーナウ (Dr. Patricia Papernow)

マサチューセッツ州ハドソンで個人開業する臨床心理士であり、ハーバード大学医学部・精神医学科で心理学指導員を務める。米国国内外でステップファミリーの家族動態についての研修やコンサルティングを幅広く展開してきた。ステップファミリーの臨床に関する2冊の著書「ステップファミリーをいかに生き、育むか—うまくいくこと、いかないこと」(2013年)、「ステップファミリーになること」(1993年)を著したほか、多数の論稿を発表している。NSRCにおける研修スタッフであり、エキスパート評議員でもある。

フランチェスカ・アドラー＝ベーダー (Dr. Francesca Adler-Baeder)

アラバマ州オーバーン大学の人間発達・家族研究学教授、子ども・青年・家族センター所長。複雑な家族の対人関係能力と回復力の促進、多様な青年・家族向け心理教育の効果測定・向上を目指す応用研究に携わる。研究に裏付けられた情報をステップファミリー当事者や支援専門家向けに提供する機関NSRCを創設。オンライン教育プログラム「離婚の子育て・ツールキット」製作顧問。夫婦と子ども向けの家族生活教育プログラム「ステップファミリーのためのスマート・ステップス」を開発し、多数の専門家に実践法を指導してきた。

チェルシー・ガーノー (Dr. Chelsea Garneau)

ミズーリ大学、人間発達・家族研究学教授。共同養育、親による子の監督、肯定的相互行為、家族凝集性などの家族過程や複雑な家族構造の個人/カップル/家族ウェルビーイングを研究している。再婚の認知が「ステップカップル」の関係や相互行為に及ぼす効果の測定に使われる再婚観尺度(RBI)をカップルに適用する妥当性を論証した論文を昨年発表。「ノーマルな家族過程」(第4版)のステップファミリーの章を執筆。「アメリカ家族の社会史」「家族研究百科事典」「離婚の文化社会学」のステップファミリー関連項目を共同執筆。